

## 大規模地震対応訓練実施要領（変更案）

### 1 目 的

発災直後、「大規模地震対応マニュアル」に基づき、議員安否確認フォームを用いた安否等の報告手順の確認を主な目的とする。

### 2 実施計画

#### （1）日 時

令和8年2月17日（火）

#### （2）対象者

議員、事務局職員

#### （3）訓練想定

令和8年2月17日●時頃、三重県南東沖を震源とし、震源の深さ約20km、マグニチュード8.7の南海トラフ地震が発生した。

・津波警報等 千葉県～鹿児島県沿岸（三重県沿岸部含む）：大津波警報  
北海道沿岸及び九州沿岸 : 津波警報

##### ・県内各地の震度

震度7 南伊勢町 志摩市 熊野市 御浜町

震度6強 四日市市 鈴鹿市 鳥羽市 津市 松阪市 多気町

明和町 尾鷲市 紀宝町 大紀町 紀北町 伊勢市

大台町 玉城町 度会町

震度6弱 東員町 桑名市 朝日町 亀山市 いなべ市 川越町

木曽岬町 茗野町 名張市 伊賀市

#### （4）実施手順

ア 2月17日（時刻は当日決定）、大規模地震発生の模擬連絡を伝達

イ 議員は速やかに安否報告を行う。連絡を受ける議会事務局職員も被災することが考えられるため、安否確認フォームができる限り用いる。